



SARS-CoV-2/COVID19

COVID19_HullS/B CelluSpot™ Arrays

世界中でコロナウイルスに関する事態が深刻になっていることを受けて、Intavisはワクチン開発のための高速なエピトープマッピング の手段として、2種類のCelluSpotアレイを作成しました。

Covid19_HullB アレイのシーケンスは下記のとおりです。

(全ペプチドの個別シーケンスはエムエス機器のWebからダウンロードできます)

SARS-CoV-2 surface glycoprotein OHD43416.1

5アミノ酸ずつシフトさせたオーバーラップする15残基ペプチド群に展開

Covid19_HullSアレイのシーケンスは下記のとおりです。

(全ペプチドの個別シーケンスはエムエス機器のWebからダウンロードできます)

SARS-CoV-2 nucleocapsid phosphoprotein QHD43423.2 membrane glycoprotein QHD43419.1 envelope protein QHD43418.1

3アミノ酸ずつシフトさせたオーバーラップする15残基ペプチド群に展開

両アレイともにIGHG-1を5アミノ酸ずつシフトさせたオーバーラップする15残基に展開したペプチド群 がヒト血清に対するポジティブコントロールとして追加されています。

さらに、両アレイともにFLAG-tag, Myc-tag, HA-tagがポジティブコントロールとして追加されています。



CelluSpot™ アレイは、一回使用の使いやすく、低コストのアレイです。

ペプチドはセルロース繊維に3次元的に結合しているので、CelluSpot™アレイは一般的なガラスに直接プリントされたアレイに比較して最高3 桁多いペプチドを含有しています。

顕微鏡スライドの大きさのアレイなので、普通の染色用の機材を用いてアッセイ・呈色ができ、普通のドキュメントスキャナーで画像を取り込む ことができます。

CelluSpot™ペプチドアレイの仕様:

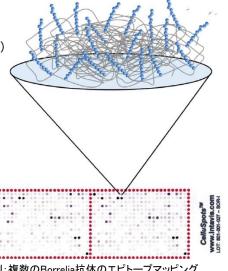
- 無反応性の白いバックグラウンドフォイルを張った顕微鏡スライドフォーマットのアレイです。
- スポット間の距離は1.2mm、スポットの直径は約0.8mmです。
- ペプチドは、C末端でセルロースに共有結合しています。
- コントロールペプチドと位置マーカー (赤色のドット) が含まれます。
- 検出方法は、オートラジオグラフィー、ケミルミ、可視呈色反応、蛍光(赤外をお勧めします) が使用可能です。
- 最大384のペプチド-セルロース結合体がデュプリケートフォーマットでプリントされています。
- ペプチドのN末端はアセチル化でブロックされています。

アレイ	Spots/スライド	入数	品 番	希望小売価格
COVID19_HullB	384	4枚	98.301	¥87,000(税別)
COVID19_HullS	384	4枚	98.302	¥87,000(税別)

CelluSpots™ ペプチドアレイ – 2x384ペプチドスポット



セルロースに結合したペプチドが 3次元構造のスポットを形成して



例:複数のBorrelia抗体のエピトープマッピング

会社名および商品名は、各会社の商標または登録商標です。 本カタログに記載の規格・仕様・外観および価格は、改良などのため予告なく変更する場合があります



